



■金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期(仮)大浦高架橋でのお絵描きイベント「橋に絵を描こう！」
令和3年10月16日に、石川県と金沢市で整備を進める(仮)大浦高架橋において、地元町内等の親子を招き床版に絵を描くイベントを実施しました。キャンパスは横7m×縦20mで、子供達は下絵が施された県観光PRマスコットキャラクター「ひやくまんさん」に水性塗料を使って色を塗ったり、好きな言葉やイラストを描くなど、思い思いのお絵描きを楽しみました。
金沢外環状道路海側幹線Ⅳ期は、金沢市大河端町～福久町を結ぶ幹線道路であり、本路線の整備により金沢都市圏の骨格を形成し、交通の円滑化を図ります。引き続き道路整備を進め、令和4年度末には暫定供用開始を予定しています。

視点
2 持続可能なインフラの維持管理・更新について
■(一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部 副支部長
エヌシーイー(株) 代表取締役社長 大平 豊



市町村長より揮毫頂いた色紙を持って集合写真▶P.3

トピックス
3 大河津分水通水100周年 関屋分水通水 50周年
未来につながる実行委員会設立
■北陸地方整備局 信濃川河川事務所 信濃川下流河川事務所



トラス桁架設完了▶P.5

地域の動き
5 損傷が著しい老朽橋を架替え
国道18号 妙高大橋の開通について
■北陸地方整備局 高田河川国道事務所



潜水土による撮影画像モニター確認状況▶P.7

技術レポート
7 大河津分水路新第二床固改築Ⅰ期工事
打球探査法による水中での岩盤評価について
■鹿島・五洋・福田特定建設工事共同企業体
奥村 義明/荻野 剛/北崎 伸二



G・Asシート敷設状況▶P.11

11 基材を排除し再生利用可能なクラック抑制シート
G・Asシートの開発検討
■(株)ガイアート 技術研究所 齊藤 一之

シリーズ
現場技術者の「知得」
15 工事における歩掛調査と諸経費動向調査について
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



配電工事部▶P.17

職場紹介
17 ワンランク上を目指す人を応援します
■笹嶋工業(株)



(株)熊谷組 北陸支店 土木部 深田 圭佑 さん
深田 圭佑 さん▶P.20

先輩なう!
20 建設業で働くことについて
■(株)熊谷組 北陸支店 土木部 深田 圭佑 さん



「i-Construction (アイ・コンストラクション)」とは?

国土交通省では、建設現場で働く労働者一人一人の生産性を向上させ、魅力ある建設現場を実現する「i-Construction」の取り組みを進めています。

「i-Construction」は、「ICT技術の全面的な活用」、「規格の標準化」、「施工時期の平準化」等の施策を建設現場に導入することによって、建設現場のプロセスの最適化を図り、もって魅力ある建設現場を目指す取り組みです。

本誌では「i-Construction (アイ・コンストラクション)」に関連する取り組みや建設現場などの記事を読者の皆様にわかりやすく知って頂くために、当該記事に上記ロゴを表示しています。

※このロゴは平成30年6月1日に国土交通省が決定したロゴです。建設業界はもちろん、業界を超えて社会全体から応援される取り組みへと「深化」するシンボルとなっています。

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp